

冬の暮らしの安全確保に向けて、一人ひとりが節電を

道民、企業のみなさまへ

この冬、本道においては、一昨年に比べて7%以上の節電が要請されています。

北海道の電力事情は、他の地域に比べ、発電設備一機の占める割合が大きいことや、本州との間での電力融通に制約があることなど、他の電力管内とは異なる条件のもとで、単なる需給ギャップ以上に厳しい状況にあります。

また、家庭における暖房や道路のロードヒーティングなど、冬の暮らしの安全には電気の使用が欠かせず、停電の発生は、道民の皆様の生命・身体の安全にも重大な影響を及ぼしかねません。

冬の節電が夏以上に厳しいことは十分に承知しておりますが、どうか、本道のおかれている、こうした極めて厳しい状況をご理解いただきたいと思います。

皆様におかれては、体調を崩されないよう十分にご留意いただきながら、一つひとつの取組の積み重ねが、決して起きてはならない冬の停電を回避していくために不可欠であるとの思いのもと、皆様の実情に応じた、できる限りの節電にご理解とご協力をいただきますよう、心よりお願いいたします。

北海道知事 高橋 はるみ

みなさんの投稿から生まれました!

エネズの節電冬の一日

7:00 朝

- 陽が出たらすぐにカーテンを開け、太陽のパワーをフル活用
- 調理はできるだけガスレンジで、電子レンジの使用は極力控えて。
- ご飯は1日分をまとめて炊き、冷蔵保存
- 洗濯は2日に1回のまとめて洗いに
- 掃除機は、ほうきで埃を1カ所に集めてから、時間が大幅に短縮できます。
- 朝のシャワー後のドライヤーは乾いたタオルでしっかり拭き取ってから。
- 朝にはスーパーのお惣菜でお昼ごはんを。調理済みを選ぶのは手抜きじゃなくて節電のため!

昼 12:00

- 家事がひと段落したら図書館へ出かけ、暖房の節約に
- 調理済みを選ぶのは手抜きじゃなくて節電のため!

夕方 17:00

- 家に帰ってからはストレッチ運動でカラダの芯からほかほか。ダイエット効果も。
- 日が落ちる前に早目にカーテンを閉め、部屋の熱を逃がさないように。
- 我が家では冷蔵庫の開閉は3秒ルール!
- 夕食後は居間で団らん。1カ所に集まるので電気の節約に。家族で過ごす時間も増えます!
- 見えない時はテレビ電源OFF!
- 不在の部屋など不要な電気を消す 節電効果 6%
- 1 テレビの電源をこまめにOFF 2 画面輝度下げる 節電効果 3%
- 1 冷蔵庫の設定を弱 2 扉を開ける時間をできるだけ減らす 3 食品を詰めすぎない 節電効果 2%

夜 22:00

- 寝室は茶色やオレンジ暖色系でカラーコーディネート。体感温度が上がります。
- シーツの下にアルミ断熱シートを敷くとものすごく温かいですよ! 少しガサガサするのが難ですが...
- 入浴はできるだけ時間を空けず順番に。
- 60W程度の電球1つ分の消灯で

オール北海道で! **7%以上節電!**

みなさんの節電アイデアをホームページでも紹介しています!

北海道経済部産業振興局 環境・エネルギー室
札幌市中央区北3条西8丁目 TEL.011-204-5319(ダイヤルイン)

緊急雇用創出推進事業 委託コンソーシアム
社団法人北海道商工会議所連合会 ovello

節電みんなの知恵ぶくろ 検索
http://setsuden-hokkaido.jp/

↑ 皆さんから頂いた節電アイデアをもとに作成したリーフレット「エネズの節電冬の一日」

裏面は「家庭の節電メニュー」と「暮らしの節電チェックリスト」です。ぜひご覧下さい >>>>